

2016

重  
創  
生

ファンタジスタ 資格



# 三重創生ファンタジスタ資格認定プログラム

- ① 三重大学は、地域の課題に関してさまざまな主体と多面的な視点から対話しながら地域のイノベーションを推進できる人材である「三重創生ファンタジスタ」を養成し、その資格を認定する。
- ② 学生自身が「食と観光分野」、「次世代産業分野」、「医療・健康・福祉分野」の3分野から興味・関心のある分野を選択し、「地域志向科目群」、「地域実践交流科目群」、「地域イノベーション科目群」から、資格認定に関わる科目の単位を修得する。
- ③ 所属学部の専攻に関わらず、選択した分野を副専攻として、全ての学生が専攻できる。

## 地域の課題に応える 三重創生ファンタジスタへ

### 地域イノベーション科目群 [2単位以上]

地域の人と協働し、  
地域や産業の活性化・  
再生プロジェクトを提案する

- ◆プロジェクト、共同研究、  
プレゼンテーション

食と観光

次世代産業

医療・健康  
・福祉

### 地域実践交流科目群 [2単位以上]

地域に入り、現状や課題を  
体験的に理解する

- ◆PBLセミナー、熟議・討論  
型授業、インターンシップ、  
実習

食と観光

次世代産業

医療・健康  
・福祉

### 地域志向科目群 [4単位以上]

地域の産業や実情について知る

- ◆講義



全学必修科目 [2単位]  
スタートアップセミナー

地域志向科目群、地域実践交流科目群、地域  
イノベーション科目群にはそれぞれ必修科  
目があり、単位認定に条件が付される場合が  
あります。

## 学生生活のスタート

# 4年間の履修イメージ

4 年	<b>地域イノベーション科目群(選択)</b> 教養教育科目 学部専門科目 <b>地域実践交流科目群(選択)</b> 教養教育科目 学部専門科目
3 年	<b>地域イノベーション科目群(選択)</b> 教養教育科目 学部専門科目 <b>地域実践交流科目群(選択)</b> 教養教育科目 学部専門科目
2 年	<b>地域実践交流科目群(選択)</b> 教養教育科目 学部専門科目 <b>地域志向科目群(選択必修)</b> 教養教育科目 学部専門科目
1 年	<b>地域志向科目群(必修)</b> スタートアップセミナー <b>地域志向科目群(選択必修)</b> 教養教育科目 学部専門科目

## ＜資格申請の流れ＞

- ・三重創生ファンタジスタ資格取得説明会(9月実施予定)に参加する。
- ・副専攻の登録・申請を行う。
- ・三重創生ファンタジスタ資格取得に必要な科目を履修し、単位を修得する。  
※副専攻の登録以前に修得した単位についても、資格認定単位として認められます。
- ※医学部医学科は、地域イノベーション科目群が4~6年で開講されます。
- ・審査を経て、三重創生ファンタジスタ資格が認定される。

## 地域志向科目群一覧

部局	授業科目名	テーマ(教養教育機構のみ)	前期・後期	曜日・時限	担当教員	単位	備考
共通地域志向科目 (※1)	環境科学	ISO環境管理学	前期	月1・2	佐藤 邦夫 他	2	
	日本文化論B	日本の海女文化	前期	月3・4	塚本 明 他	2	
	生物資源学A	食と農	前期	月5・6	波多野 豪 他	2	
	日本理解特殊講義S	地域の仕事を知る	前期	月7・8	西村 訓弘 他	2	キャリア教育科目(※3)
	地域と仕事	地域の仕事を知る	前期	月7・8	西村 訓弘 他	2	キャリア教育科目(※3)
	医学医療B	臨床医学の最近の話題	前期	火9・10	影山 優一 他	2	
	日本史C	江戸時代の古文書	前期	水1・2	塚本 明	2	
	医学医療B	急病の観察と判断	前期	水3・4	丸山 一男	2	
	三重学	「四日市学」の確立	前期	水5・6	朴 恵淑 他	2	
	キャリアアブランニング入門	キャリアアブランニング	前期	水7・8	長谷川 岳雄	2	キャリア教育科目(※3)
	キャリア形成論	キャリア形成	前期	水9・10	長谷川 岳雄	2	キャリア教育科目(※3)
	現代社会理解実践	環境インターネット	前期	水9・10	平山 大輔 他	2	
	環境科学	環境化学	前期	木1・2	廣瀬 和久	2	
	日本史B	忍者の歴史	前期	木3・4	山田 雄司	2	
	現代社会理解特殊講義	MIEUポイント	前期	木3・4	山村 直紀 他	2	
	医学医療C	現代社会と健康	前期	木9・10	竹内 佐智恵 他	2	
	スポーツ健康科学概論	—	前期	金1・2	保健体育担当教員	2	
	現代社会理解特殊講義	男女共同参画の基礎	前期	金5・6	尾西 康充 他	2	
	三重学	三重の社会と文化	前期	金7・8	花見 横子	2	英語で実施する授業 国際交流センター開放科目(15名)
	人文地理学C	津市フィールドワーク	後期	月3・4	安食 和宏	2	受講人數制限(20名)
	医学医療E	病気のサインと健康	後期	月7・8	丸山 一男	2	英語で実施する授業
	地域防災論	三重県の防災と復興	後期	月9・10	宮岡 邦任 他	2	
	防災論	自然災害と防災・減災	後期	月9・10	川口 淳 他	2	
	企業研究入門	仕事・社会を知る	後期	月9・10	長谷川 岳雄	2	キャリア教育科目(※3)
	現代社会理解実践S	障がい学生への支援	後期	火3・4	栗田 季佳 他	2	
	障がい学生支援実践	障がい学生への支援	後期	火3・4	栗田 季佳 他	2	キャリア教育科目(※3)
	知財学	発明・知財入門	後期	火9・10	松岡 守 他	2	キャリア教育科目(※3)
	医学医療B	癌の最新の診断と治療	後期	火9・10	影山 優一 他	2	
	三重学	三重ブランドの創出	後期	水5・6	朴 恵淑 他	2	
	キャリアアブランニング入門	キャリアアブランニング	後期	水5・6	長谷川 岳雄	2	キャリア教育科目(※3)
	情報科学基礎B	-	後期	木7・8	朝日 幸代	2	人文学部法律経済学科対象科目
	現代社会理解特殊講義	MIEUポイント	後期	金3・4	山村 直紀 他	2	
	三重学	三重の社会と文化	後期	金7・8	花見 横子	2	英語で実施する授業 国際交流センター開放科目(15名)
	環境科学	海に親しむ	集中講義(8/22~8/24)	前川 陽一 他	2	受講人數制限(24名)	
	自然科学概論	森は生きている	集中講義(9/5~9/7)	沼本 晃也	2	受講人數制限(20名)	
	生物資源学A	土は生きている	集中講義(8/24~8/26)	奥田 均 他	2	受講人數制限(20名)	
各学部地域志向科目 (※2)	教育学部	消費者教育論	—	前期	火7・8	吉本 敏子	2
	医学部	災害看護学	—	後期	木7~10	西出 りづ子 他	1
	人文学部	地域から考える	—	後期	月9・10	豊福 裕二 他	2
	教育学部	特別支援教育観察参加	—	集中講義	荒川 哲郎 他	2	日程未定
	医学部	教育実地研究基礎	—	集中講義	荒川 哲郎 他	1	日程未定
	工場見学	—	集中講義	松岡 守 他	1	日程未定	
	工場見学	—	前期	月5・6	望木 郁代 他	2	
	医学概論	—	前期	水5・6	1年生担当教員	1	
	機械工学フレッシュマンゼミナール	—	前期	金7・8	竹市 直 他	2	
	交通機械	—	前期	—	—	—	

※1: 共通地域志向科目は、どの学部生でも履修することができます。

※2: 各学部地域志向科目は、各学部生のみに開放された授業のため、他学部生は受講できません。

※3: 学部・学科によっては、キャリア教育科目が卒業単位にならない場合があります。詳しくは、各学部の履修案内を参照してください。

☆各学部・学科には一部の地域志向科目を必修科目としている場合があります。詳しくは、9月頃実施予定の「三重創生ファンタジスタ資格取得説明会」時に説明します。

☆地域実践交流科目、地域イノベーション科目については、9月頃実施予定の「三重創生ファンタジスタ資格取得説明会」時に説明します。

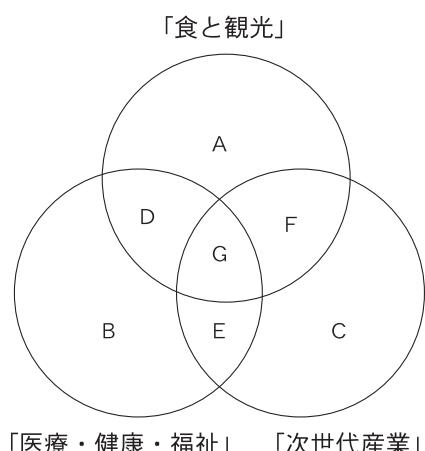
☆教養教育の同一科目名の授業科目を2回以上履修し、単位を修得する場合、重複履修となり、別途申請が必要になります。詳しくは、「2016(平成28)年度三重大学教養教育 履修案内」を参照してください。



# 3つの分野の履修イメージ

資格取得を通して身につく力

A 「食と観光」分野	例) 観光の産業化について考えたい
B 「医療・健康・福祉」分野	例) 地域の医療や介護の実態を知りたい
C 「次世代産業」分野	例) ものづくりの現場と課題について学びたい
D 「食と観光」と「医療・健康・福祉」が重なる分野	例) 食品に関する知識や健康について学びたい
E 「医療・健康・福祉」と「次世代産業」が重なる分野	例) 地域の活性化と三重の交通インフラについて学びたい
F 「食と観光」と「次世代産業」が重なる分野	例) 食の六次産業化について考えたい
G 3つが重なる分野	例) 三重の地場産業の活性化について考えたい



## 三重創生ファンタジスタとしての力が身につく!

- ・状況や事態を的確に把握し、複眼的で柔軟な想像力に富んだ思考と行動ができる
- ・体験や経験に裏打ちされた知識を有し、問題や課題の真相・深層を理解できる
- ・多様なコミュニケーションの回路をつくることができ、周囲からの信頼が厚い



社会人基礎力(経済産業省)を高めることができる!

- ・前に踏み出す力
- ・考え方力
- ・チームで働く力



地域への愛着と熱い思いが育つ!



官公庁、企業、他大学とのつながりを在学中につくることができる!  
地域の課題に本気で取り組む、多くの人と会える!



# 私たちの可能性は無限大。大学生になつたら、自分で決めて動き出す。

三重大学では、三重県、企業、他大学等と連携し、地域に求められている人材を育てます。食関連産業及び観光産業、次世代産業、医療・健康・福祉の分野における地域の課題を吸い上げ、社会人としての基礎的能力、地域の課題に取り組むために必要な専門能力、地域への愛着と熱い思いを持った学生を社会に創出します。

## 他大学・高等教育機関

四日市大学  
皇學館大学  
鈴鹿大学  
鈴鹿大学短期大学部  
鈴鹿医療科学大学  
三重県立看護大学  
四日市看護医療大学  
三重短期大学  
高田短期大学  
鈴鹿工業高等専門学校  
鳥羽商船高等専門学校  
近畿大学工業高等専門学校



## 三重大学

### 企 業 ※50音順

(株)アーリーバード  
ICDAホールディングス(株)  
伊藤工機(株)  
(株)医用工学研究所  
(有)オズ海島遊民くらぶ  
(株)ZTV  
中外医薬生産(株)  
辻製油(株)  
日本土建(株)  
速水林業  
万協製薬(株)  
(株)光機械製作所  
(株)百五銀行  
(株)百五経済研究所  
(株)マスヤグループ本社  
三重県商工会議所連合会  
三重県商工会連合会  
三重県農業協同組合中央会  
(株)三重ティーエルオー  
三重テレビ放送(株)

### 自治体

三重県



三重大学地域創発センター  
〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577  
総合研究棟II 3階 地域創発センター事務室  
TEL:059-231-9969  
E-mail: [jimu@cocpls.mie-u.ac.jp](mailto:jimu@cocpls.mie-u.ac.jp)  
<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/chiiki/>

お問い合わせ先